



# ご利用ガイド

第1章 導入の流れ

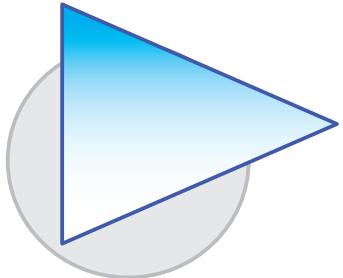
第2章 運用の流れ

第3章 メインメニューとダッシュボード

第4章 日次の作業

第5章 月次の作業

- 税制等の改正や操作上の改良のため、「[ご利用ガイド](#)」の表記と実際の画面・操作方法が異なる場合があります。この場合は、実際の画面・操作方法を優先させていただきます。
- 奉行クラウド、勘定奉行は、株式会社オービックビジネスコンサルタントの登録商標です。
- その他、記載されている会社名およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。



# 目 次

---

---

## 第 1 章 導入の流れ

導入のイメージ .....	3 ページ
導入の流れ .....	5 ページ

## 第 2 章 運用の流れ

1 年間の運用の流れ .....	10 ページ
------------------	--------

## 第 3 章 メインメニューとダッシュボード

メインメニューの使い方 .....	12 ページ
ダッシュボードの使い方 .....	14 ページ

## 第 4 章 日次の作業

取引内容を入力する .....	16 ページ
本日起票する伝票を確認する .....	16 ページ
事前に予約しておいた仕訳伝票を起票する .....	18 ページ
連携システムで作成したデータをもとに 仕訳伝票を起票する .....	20 ページ
銀行入出金明細やクレジットカードの利用明細を もとに仕訳伝票を起票する .....	21 ページ
領収書や請求書などの証憑を見ながら 仕訳伝票を起票する .....	22 ページ
仕訳伝票のファイルを受け入れる .....	23 ページ
伝票形式で入力する .....	24 ページ
本日／前日までの、任意の営業日分の 取引・仕訳の内容を確認する .....	27 ページ

## 第5章 月次の作業

合計残高試算表を確認する .....	28 ページ
元帳を確認する .....	29 ページ
補助科目や取引先ごとに金額を確認する .....	30 ページ
消費税額を確認する .....	31 ページ
労務費を各プロジェクトに計上する .....	32 ページ
部門の共通費を配賦する .....	33 ページ
プロジェクトの間接費を配賦する .....	34 ページ
完成振替を行う .....	35 ページ
原価帳票を確認する .....	36 ページ
売上の推移などを分析する .....	37 ページ

# 第1章

## 導入の流れ

『勘定奉行クラウド [ 個別原価管理編 ]』で取引を入力する前までに、あらかじめ登録しておく導入の流れを確認しましょう。

### 導入のイメージ

『勘定奉行クラウド [ 個別原価管理編 ]』をはじめて起動すると、以下の画面が表示されます。

The screenshot shows the 'Initial Registration' window for 'System Usage Information'. A red box highlights the 'Business Type' dropdown menu, which is set to 'Select'. A callout bubble points to it with the text '業種を選択します。' (Select business type). Another red box highlights the 'Original Cost Entry Method' section, which includes radio buttons for 'Original Cost Item' and 'Sales Item' entry, and a checked checkbox for 'Sales Item'. A callout bubble points to this section with the text '「仕訳例」のリンク先を参考に、原価発生時の仕訳伝票の入力方法を選択します。' (Select the input method for original cost entries based on the reference provided in the 'Jounan Example' link). The bottom right corner of the window has a blue 'Register (E)' button.

① クリックすると、設定メニューが起動します。

The screenshot shows the 'Introduction Status' window. It lists various items with checkboxes, some of which are checked. A red arrow points from the previous window's 'Register (E)' button to this window. A callout bubble points to the checked '法人情報を設定します' checkbox with the text '② 設定や確認が完了したらチェックを付けます。' (Checkmarks are placed after setting and confirmation are completed). Another callout bubble points to the 'Original Cost Item' checkbox with the text '③ 画面にしたがって導入し、チェックしていきます。' (Checkmarks are placed as instructed on the screen).

② 設定や確認が完了したらチェックを付けます。  
チェックを付けると、画面右上の導入状況の進捗が進みます。

『奉行 11/10/8』からデータをコンバートした場合は、すでに設定済みの箇所については自動的にチェックが付きます。

③ 画面にしたがって導入し、チェックしていきます。  
チェック項目（導入項目）は、5～8 ページ参照

# 参考

途中で導入時の確認・設定を終了した場合は、  
ダッシュボード「導入状況」カードから続きを再開できます。



# 導入の流れ

## ■ 導入状況画面の導入項目

### ① 法人情報を設定する

[法人情報] メニュー

法人番号や法人名、住所や代表者名などを設定します。



### ② 行数などを確認する

メインメニュー右上の (設定) から

[運用設定] メニュー

必要に応じて、「部門」、「取引先」、「プロジェクト」など使用するマスターの名称や行数などを変更します。



### ③ 経理規程を設定する

[経理業務設定] メニュー

自社の経理規程にしたがって、事業年度や経理方式、取引入力時の消費税の計算方法、伝票 No. の付番方法、決算回数などを設定します。



### ④ 原価計算規程を設定する

[原価管理設定] メニュー

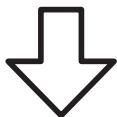
自社の原価計算規程にしたがって、原価発生時の仕訳伝票の入力方法、消費税の計上方法、原価帳票の集計方法などを設定します。



⑤ 消費税の計算方法を設定する

消費税の計算方法(原則課税・簡易課税・免税)などを設定します。  
簡易課税の場合は、主たる業種も設定します。

[税務申告設定] メニュー



⑥ 勘定科目を確認する

[勘定科目] メニュー

[補助科目] メニュー

[科目体系] メニュー

● 勘定科目

あらかじめ登録されている勘定科目を経理規程と照らし合わせ、必要に応じて変更します。

● 補助科目

勘定科目の内訳として補助科目を設定できます。補助科目を設定することで、勘定科目の内訳を把握できます。

● 科目体系

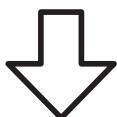
あらかじめ登録されている科目体系を、お客様の試算表等で出力する科目体系と照らし合わせ、必要に応じて名称や使用の有無等を変更します。



⑦ 原価管理科目体系を確認する

原価帳票に出力する、原価管理科目と勘定科目の紐付けを確認します。

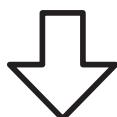
[原価管理科目体系] メニュー



⑧ プロジェクトを登録する

プロジェクト名や請負金額など、原価管理するプロジェクトの情報を登録します。

[プロジェクト] メニュー



取引入力に必要な内容を確認します。

⑨ 部門を設定する

[部門] メニュー

●部門

部門を登録すると、支店や事業所ごとの帳票を作成できます。

【『B システム』以上をお使いの場合】

[部門グループ] メニュー

●部門グループ

複数の部門をグループにまとめることで、合計金額が確認でき、階層で表現できます。



⑩ 取引先を設定する

[取引先] メニュー

取引先を登録すると、売上や売掛金など、取引先ごとの金額を確認できます。



⑪ 取引銀行の法人口座を設定する

[法人口座] メニュー

[連携金融機関] メニュー

●法人口座

銀行入出金明細データをもとに取引を入力する場合は、取引銀行の法人口座を登録します。事前にインターネットバンキングの契約が必要です。

●連携金融機関

金融機関の API サービスと連携して銀行入出金明細データを自動で取得する場合は、連携金融機関を登録します。

対応している金融機関については、ヘルプの「対応している金融機関の API サービス」をご参照ください。



⑫ 摘要を設定する

[摘要] メニュー

あらかじめ摘要を登録しておくと、取引入力時に呼び出して使えるため、入力の手間が省けます。



### ⑬ 期首残高を設定する

[期首残高] メニュー

[導入前実績金額] メニュー

[導入前プロジェクト累計額] メニュー

[導入前変動額] メニュー

#### ●期首残高

今年度の開始時点の残高を登録します。  
仕掛科目・前受金・売掛金など、  
プロジェクト別に管理する科目は、  
プロジェクトごとに登録します。

#### ●導入前の実績金額

導入前の過去年度の実績金額を登録すると、  
二期間の決算報告書や推移表・対比表で、  
過去年度の金額と比較できます。

#### ●導入前のプロジェクト別の累計額

導入する前に発生したプロジェクト別の  
製造原価や売上高を登録すると、  
原価帳票に反映します。

#### ●導入前の変動額

導入する前年度の株式資本等変動計算書を作成する場合には、変動額を登録します。



【複数の利用者で利用する場合】

### ⑭ 利用者を追加する

メインメニュー右上の (セキュリティ) から

[利用者] メニュー

『勘定奉行クラウド [ 個別原価管理編 ]』を利用する他の利用者を追加します。  
(利用者の追加には、別途ライセンスが必要です。)



## 【専門家とデータを共有する場合】

[専門家招待] メニューから専門家を招待することで、クラウド上のデータを共有できます。  
煩雑なデータや仕訳のやり取りがなくなり、リアルタイムで確認できます。



手順の詳細は、ヘルプの「専門家招待」をご参照ください。

(あらかじめ「専門家ライセンス」のユーザー登録とライセンスキーの発行を済ませておいてください。)

導入後の「1年間の運用の流れ」を確認しましょう。

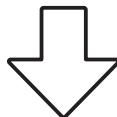
## 1年間の運用の流れ

### 日次の作業

取引内容を入力する

- 本日起票する伝票を確認する
- 事前に予約しておいた仕訳伝票を起票する
- 連携システムで作成したデータをもとに仕訳伝票を起票する
- 銀行入出金明細やクレジットカードの利用明細をもとに  
仕訳伝票を起票する
- 領収書や請求書などの証憑を見ながら仕訳伝票を起票する
- 仕訳伝票のファイルを受け入れる
- 伝票形式で入力する

本日／前日までの、任意の営業日分の取引・仕訳の内容を確認する



### 月次の作業

合計残高試算表を確認する

元帳を確認する

補助科目や取引先ごとに金額を確認する

消費税額を確認する

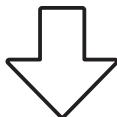
部門の共通費を配賦する

プロジェクトの間接費を配賦する

完成振替を行う

原価帳票を確認する

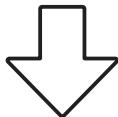
売上の推移などを分析する



## 決算の作業

- 決算整理をする
- 決算報告書を作成する
- 新年度を開始する

詳細については、ヘルプの「決算に関する操作手順や運用例」をご参照ください。



## 消費税の申告

- 消費税申告書を作成する

詳細については、ヘルプの「消費税の管理と消費税申告」 – 「消費税の申告と納付」をご参照ください。

## 第3章

# メインメニューとダッシュボード

メインメニューとダッシュボードの使い方を確認しましょう。

## メインメニューの使い方



- 1 複数の『奉行クラウド』をお使いの場合は、ここでサービスを切り替えます。
- 2 すべてのメニューはここから起動します。
- 3 「ダッシュボード」で業務に関する情報をすぐに確認できます。  
内容は次ページをご参照ください。
- 4 よく使うメニューをピン留めしておくと、ここからすぐにメニューを開けます。

●各メニューからピン留めする



表示した画面左上の□(ウィンドウ設定)からピン留めします。

●メインメニューからピン留めする



メニュー名の後ろの⋮からピン留めします。

- 5 汎用データの作成や受入、運用の設定やセキュリティの設定をします。
- 6 すべてのメニューを一覧で確認できます。Excelにも出力できます。
- 7 『奉行クラウド』に関する質問をすると、AIが回答します。

# ダッシュボードの使い方

「本日までの起票予定」など、業務に関する情報が確認できます。  
本日の起票予定がある場合は、個別のメニューを選択せずに起票作業ができるため、業務開始までの時間を短縮できます。

詳細については、ヘルプの「ダッシュボードの使い方」をご参照ください。

The dashboard is divided into several sections:

- 9月27日(火)までの起票予定** (Callout 1): Shows ticketing statistics for the day: 16件 (予約仕伝票), 2件 (業務連携), 7件 (銀行入出金明細), 0件 (キャッシュレス明細). It also displays 6件 (証憑) and 1件 (否認伝票があります).
- 証憑** (Callout 2): A table showing pending documents categorized by type: 未承認 (0件), 未入力 (1件), 未起票 (6件). A legend indicates document types: 領收書 (物品の購入), 領收書 (飲食代), 領收書 (その他経費), 請求書, 見積書, and 未選択.
- 仕訳伝票承認** (Callout 3): Displays 0件 (未承認伝票の件数).
- 仕訳伝票の確認** (Callout 4): Shows a history of entries from September 27th: 9月27日(火)に起票した仕訳伝票 (自己入力分: 6件), チェック対象の仕訳伝票 (自己入力分: 2件). It includes a date range selector: 集計期間 年 9月 1日 ~ 年 9月 30日.
- 処理事業年度** (Callout 5): Shows the current period: 年 3月期. Buttons include: 仕訳伝票をロックする (锁定), 利用者ごとのロック (Lock by User), and 決算を確定する (Confirm Settlement).
- 導入状況** (Callout 6): Displays progress of implementation: 15個中 4個が完了しています. A progress bar shows completion status.
- 利用状況** (Callout 7): Shows usage statistics: 総明細件数 6 / 300,000 件, 年 3月期 伝票件数 6 件, 明細件数 6 件. A link to "利用状況の詳細" (Detailed Usage Status) is available.
- お知らせ** (Callout 8): A list of announcements with due dates and titles:

公開日	カテゴリ	タイトル
年 9月22日	■ アップデート	未読 機能追加・改正対応
年 8月 5日	■ お知らせ	未読 雲社夏季休業期間(8月11日~16日)のサポートセンター／商品出荷体制
年 8月 2日	■ アップデート	未読 メンテナンス
年 7月13日	■ お知らせ	未読 メンテナンスとみなラリーピーク時停止
年 6月28日	■ アップデート	未読 機能追加・改正対応

A link "一覧を表示する" (View All) is at the bottom.

## ① 本日までの起票予定

本日までに起票するべき仕訳伝票の件数をお知らせします。  
この画面からスムーズに起票作業に進めます。

## ② 証憑

仕訳伝票がまだ起票されていない証憑の件数、未入力の証憑項目がある  
証憑の件数を確認できます。この画面から入力・起票作業に進めます。

## ③ 仕訳伝票承認

未承認伝票の件数をお知らせします。  
この画面からスムーズに承認作業に進めます。

## ④ 仕訳伝票の確認

本日／前日までの、任意の営業日分の仕訳伝票を仕訳帳／取引明細リストで  
確認できます。元帳や日計表でも確認できます。

## ⑤ 処理事業年度

処理する事業年度の情報が表示されます。  
伝票入力担当者が仕訳伝票を登録、修正、削除できないように、  
仕訳伝票をロックできます。  
決算期間や決算の状況の確認などもできます。

## ⑥ 導入状況

運用前の設定がどこまで完了しているか、進捗が一目で把握できます。  
「導入状況の確認」をクリックすると、他にどんな設定が必要か、  
設定の流れが確認できます。

## ⑦ 利用状況

仕訳伝票の登録件数をお知らせします。

## ⑧ お知らせ

サービスのアップデート情報や弊社からの時事情報など、旬な情報を  
確認できます。

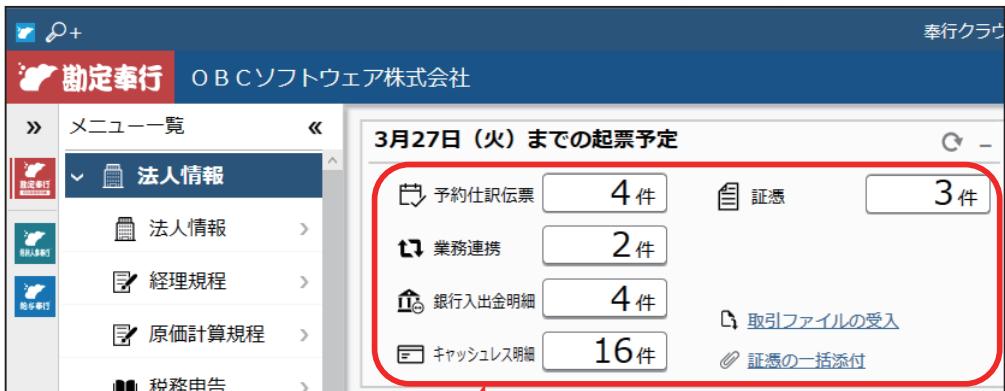
日々の作業について説明します。

## 取引内容を入力する

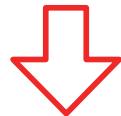
### ■ 本日起票する伝票を確認する

本日起票予定の件数が確認できます。

この画面からスムーズに起票作業へ進めます。



起票する取引の種類をクリックすると、  
取引入力の画面が表示されます。



## ● 予約仕訳伝票

This screenshot shows the 'Reservation Journal Entry' screen. It displays a list of entries with columns for date, journal number, account, amount, and remarks. The entries include '預り金' (Received Money) and '支拂金' (Paid Out) for various accounts.

## ● 業務連携

This screenshot shows the 'Business Collaboration' screen. It displays a list of entries with columns for date, journal number, account, amount, and remarks. The entries include '預り金' (Received Money) and '支拂金' (Paid Out) for various accounts.

## ● 銀行入出金明細

This screenshot shows the 'Bank Statement Details' screen. It displays a list of entries with columns for date, journal number, account, amount, and remarks. The entries include '預り金' (Received Money) and '支拂金' (Paid Out) for various accounts.

## ● キャッシュレス明細

This screenshot shows the 'Cashless Transaction Details' screen. It displays a list of entries with columns for date, journal number, account, amount, and remarks. The entries include '預り金' (Received Money) and '支拂金' (Paid Out) for various accounts.

## ● 証憑

This screenshot shows the 'Voucher' screen. It displays a list of entries with columns for date, journal number, account, amount, and remarks. The entries include '預り金' (Received Money) and '支拂金' (Paid Out) for various accounts.

## ● 取引ファイルの受入

This screenshot shows the 'Transaction File Reception' screen. It displays a list of entries with columns for date, journal number, account, amount, and remarks. The entries include '預り金' (Received Money) and '支拂金' (Paid Out) for various accounts.

## ● 証憑の一括添付

This screenshot shows the 'Batch Attachment of Vouchers' screen. It displays a list of entries with columns for date, journal number, account, amount, and remarks. The entries include '預り金' (Received Money) and '支拂金' (Paid Out) for various accounts.

業務連携や取引ファイル受入などすでに起票された仕訳伝票に対して、電子化された証憑をあとからまとめて添付できます。

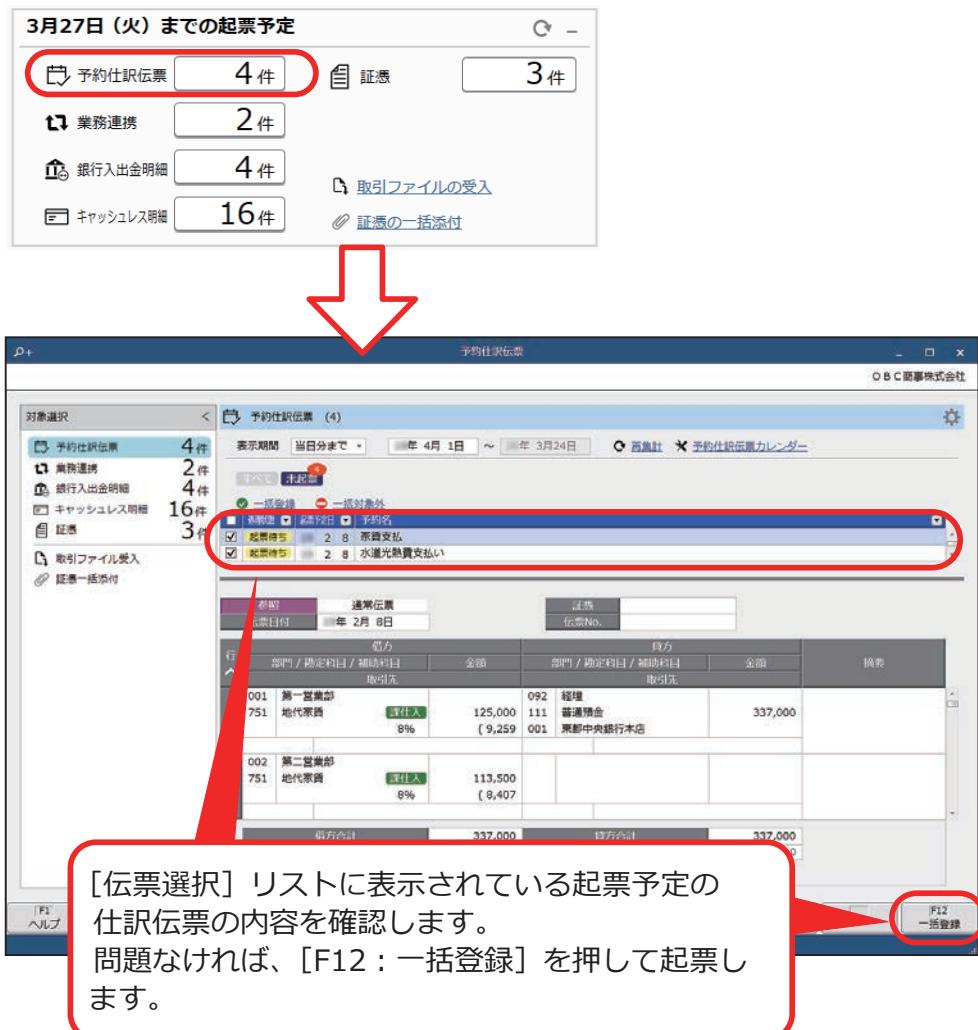
## ■ 事前に予約しておいた仕訳伝票を起票する

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 予約仕訳伝票入力] メニュー

定期的に発生する取引の起票を、スケジュール予約できます。

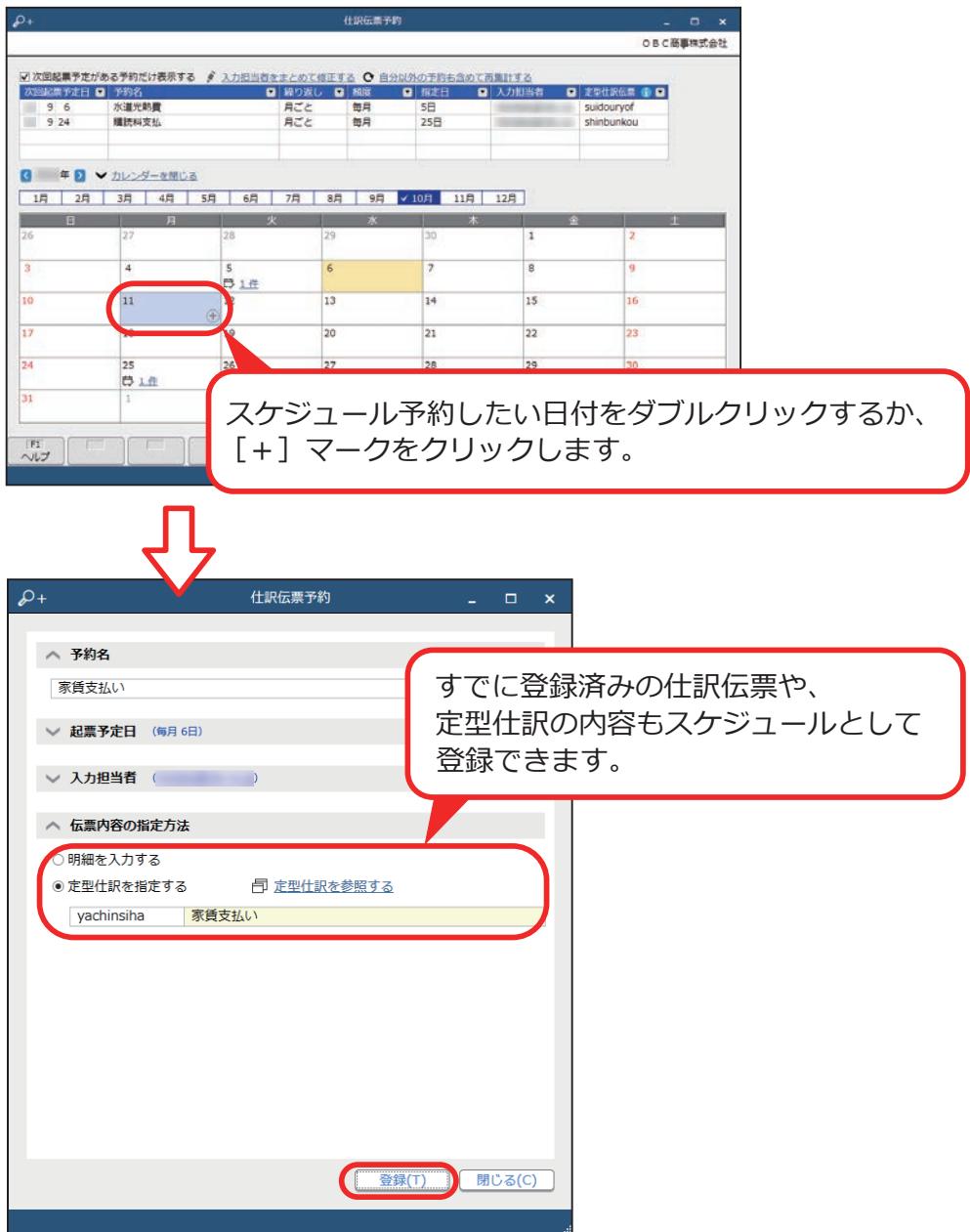
予約日になると、ダッシュボード「本日までの起票予定」カードに件数が表示され、スムーズに登録できます。

- ダッシュボード「本日までの起票予定」カードから起動する場合



## 仕訳伝票のスケジュールを予約しておく方法を説明します。

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力補助 - 仕訳伝票予約] メニュー



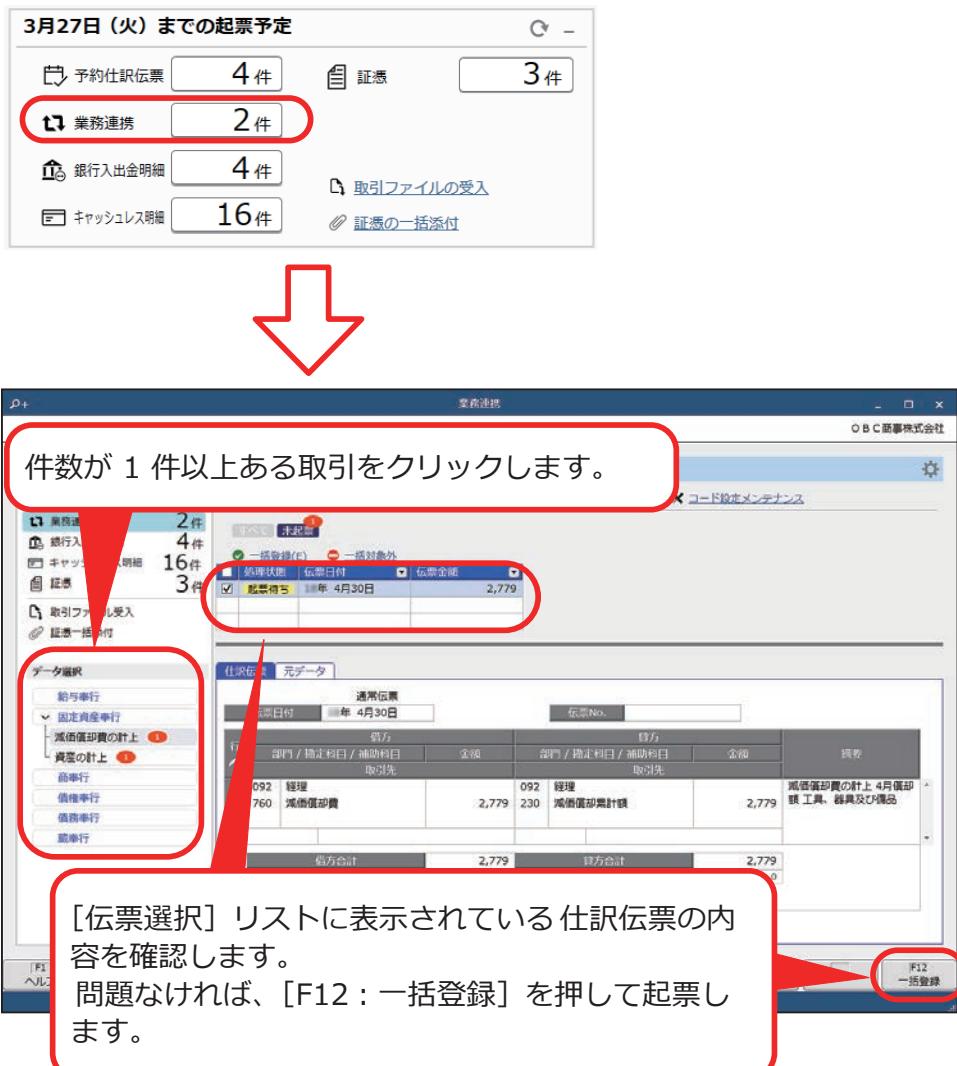
## ■ 連携システムで作成したデータをもとに仕訳伝票を起票する

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 業務連携入力] メニュー

[業務連携入力] メニューでは、連携システムで作成したデータをもとに仕訳伝票を起票します。

システム間の二重入力をなくし、手入力によるミスを防止できます。

- ダッシュボード「本日までの起票予定」カードから起動する場合



## ■ 銀行入出金明細やクレジットカードの利用明細をもとに 仕訳伝票を起票する

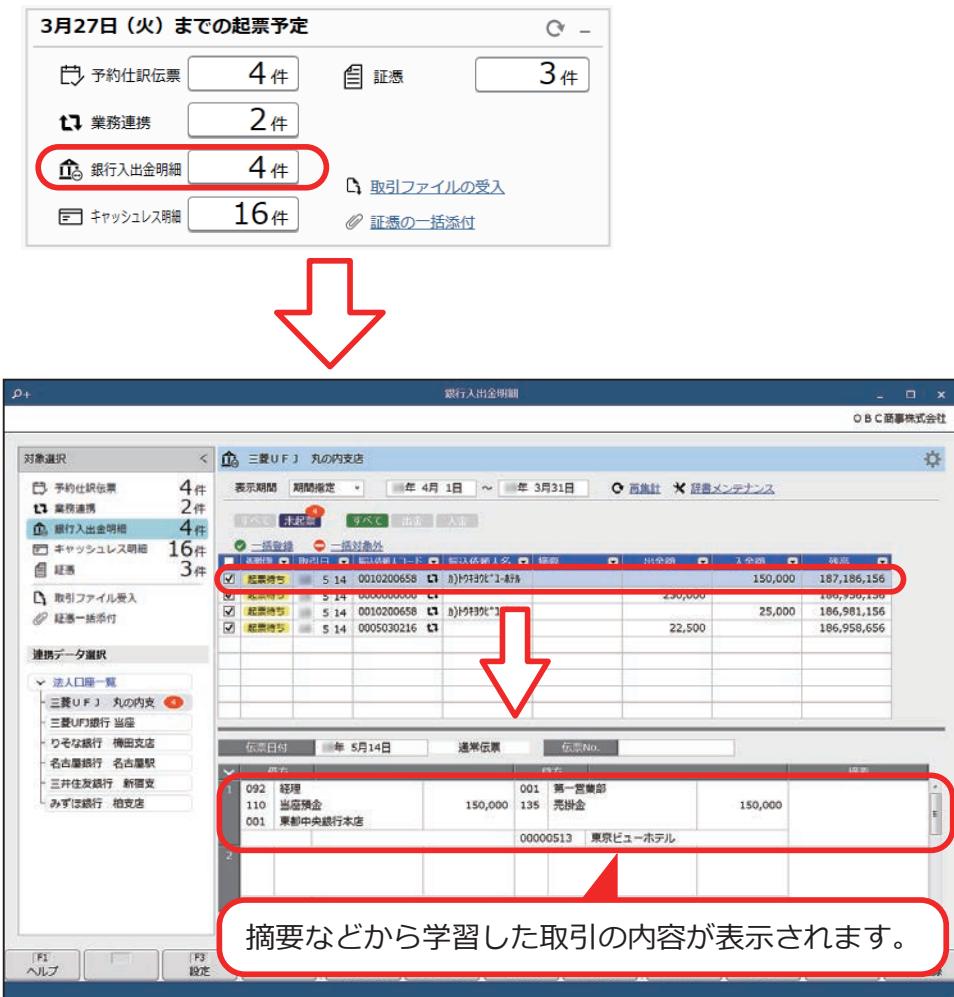
[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 銀行入出金明細入力] メニュー

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - キャッシュレス明細入力] メニュー

銀行入出金明細をもとに仕訳伝票を起票する場合は、取得した入出金明細を確認しながら、取引内容を入力します。

詳細はヘルプの「銀行入出金明細入力」をご参照ください。

- ダッシュボード「本日まで起票予定」カードから起動する場合



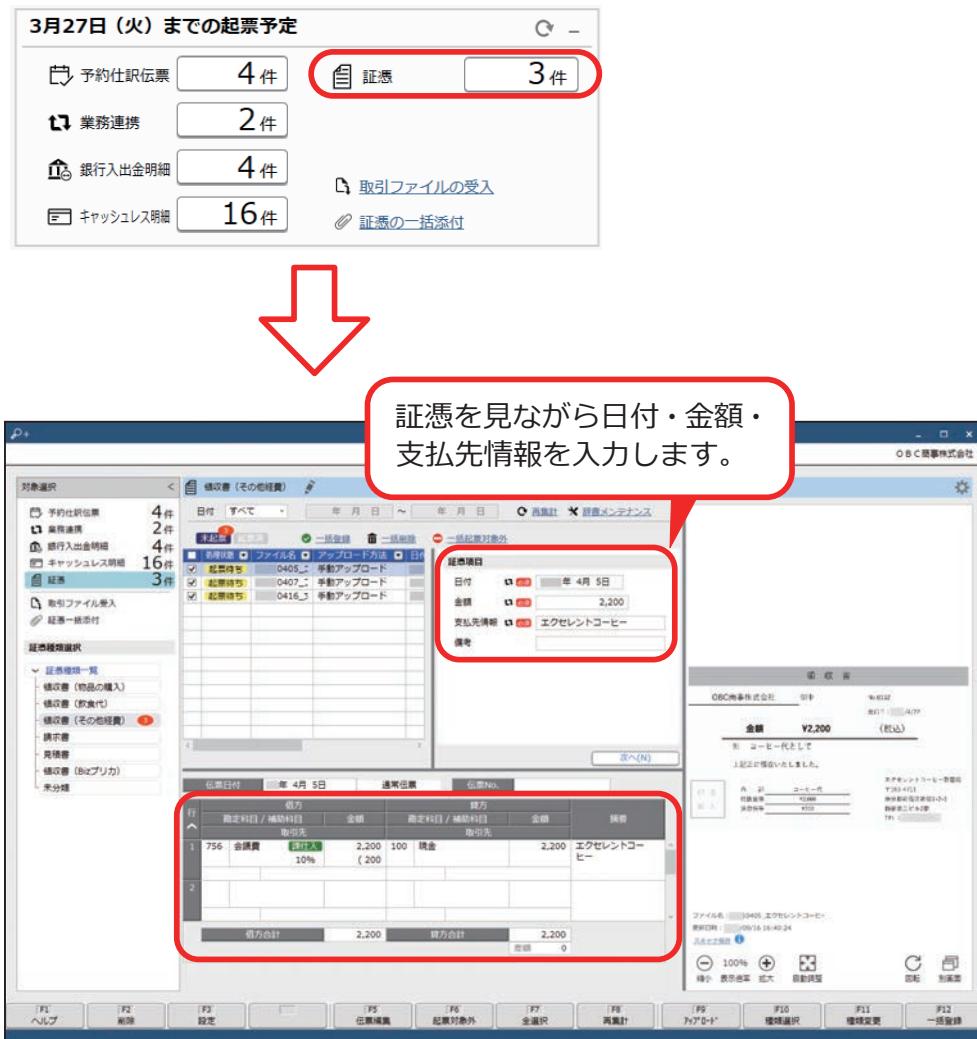
クレジットカードの利用明細をもとに仕訳伝票を起票する場合は、  
ヘルプの「キャッシュレス明細入力」をご参照ください。

## ■ 領収書や請求書などの証憑を見ながら仕訳を起票する

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 証憑入力] メニュー

領収書や請求書などの証憑の情報（日付・金額・取引先など）を登録できます。  
証憑を見ながら仕訳伝票を起票することもできます。

- ダッシュボード「本日までの起票予定」カードから起動する場合



一度入力された証憑の情報（取引データ）を自動で学習します。  
過去にもあった同じ証憑から仕訳伝票を起票する場合は、前回入力した  
仕訳伝票の内容を自動で画面に表示するので、スピーディに起票できます。

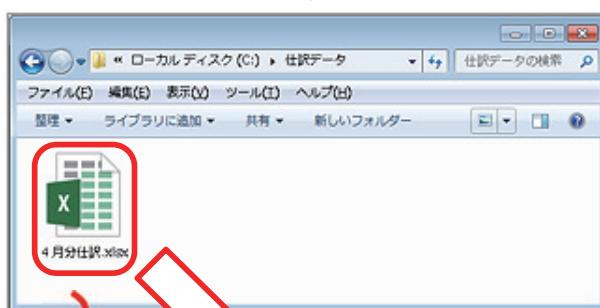
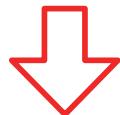
## ■ 仕訳伝票のファイルを受け入れる

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 取引ファイル受入] メニュー

[取引ファイル受入] メニューでは、ファイルを画面上にドラッグ & ドロップするだけで、仕訳伝票を編集しながら受入できます。

お客様が独自に用意した形式のファイルであっても、どの項目として受け入れるか関連付けていただくことで、スムーズに仕訳伝票を受け入れできます。

- ダッシュボード「本日までの起票予定」カードから起動する場合



## ■ 伝票形式で入力する

[財務会計 - 取引入力 - 仕訳伝票入力] メニュー

取引内容を伝票形式で入力します。複数明細行の入力が可能です。



[仕訳伝票入力] 画面右上の入力欄に探したい仕訳伝票の条件を会話形式で入力するだけで、AIが検索条件を自動で生成して仕訳伝票を抽出できます。

### <入力に関する便利な機能>

入力する際に便利な機能を紹介します。

#### ● 各入力項目の指定方法

各入力欄で [Space] キーを押して検索画面を表示する以外に、直接文字を入力して検索することもできます。項目の名称がわかっている場合に便利です。

行	側面	部門 / 勘定科目 / 補助科目	金額
1	かん	管理部	361,000
2	かん	管理部	

#### ● 金額「000」を入力する

金額入力欄で [／] キーまたは [,] キーを入力すると、「000」が入力されます。

行	借方		金額
	部門 / 勘定科目 / 補助科目	取引先	
1	001 浅草店 604 仕入高	課仕入 8.0%	1
	001 浅草店 604 仕入高	課仕入 8.0%	1,000

## ● 明細入力時の補助機能

取引の入力時や参照時に、付箋を貼ってメモを残せます。  
伝票を検索する際に、付箋の色やメモの内容を指定して検索できます。

過去に登録した伝票の内容と、  
[摘要] メニューで登録されている摘要との  
関連付けを学習します。  
特定の摘要を頻繁に使用する勘定科目の  
場合は、スムーズに摘要が入力できます。

行番号をマウスでクリックすると、行コピー、  
空白行挿入、行削除などがスムーズにできます。

## ● ショートカットキーで入力する

ショートカットキーで、行コピー・貼り付けなどをスムーズに操作できます。  
Windowsで標準的に使われているキー操作と同じ感覚で利用できます。

<明細行を選択している場合>

キー	操作
[Ctrl] + [X] キー	切り取り
[Ctrl] + [C] キー	コピー
[Ctrl] + [V] キー	貼り付け

その他のショートカットキーについては、  
ヘルプの「伝票形式で入力する際の簡単な入力方法（キーボード入力）」を  
ご参照ください。

## ● 定型仕訳（ひな型）を登録する

すでに登録した仕訳伝票を、定型仕訳（ひな型）として登録できます。頻繁に登録する取引がある場合に便利です。

## ●科目ごとに入力する項目を設定する

スムーズに入力するために、科目ごとに入力する項目を設定できます。

【法人情報 - 経理規程 - 勘定科目設定 - 勘定科目】メニュー

行	借方		貸方		摘要
	部門 / 勘定科目 / 補助科目	金額	部門 / 勘定科目 / 補助科目	金額	
	取引先		取引先		
1	001 浅草店 135 売掛金		090 管理部		
	00000001 太平洋販売株式会社				「売掛金」の場合は、必ず取引先を入力
2	001 浅草店 740 旅費交通費	課仕入 8.0%			「旅費交通費」の場合は、部門は指定したいが、取引先の入力は不要

## ●仕訳伝票をロックする

入力が完了した期間の仕訳伝票をロックして、仕訳伝票が修正・削除されたり新規で仕訳伝票が登録されることを防ぎます。

【財務会計 - 取引入力 - 取引入力補助 - 仕訳伝票ロック】メニュー

## ●ダッシュボード「処理事業年度」カードからロックする場合



摘要の入力時に代入摘要の機能を使うと、起票している仕訳伝票の情報をもとに、摘要の内容が自動で入力されます。



起票している仕訳伝票の情報を、自動で入力させたい項目を選択します。



詳細は、ヘルプの「代入摘要を活用する」をご参照ください。

# 本日／前日までの、任意の営業日分の取引・ 仕訳の内容を確認する

本日／前日までの、任意の営業日で入力した取引の内容を仕訳帳／取引明細リストで確認します。

仕訳伝票の確認

3月27日(火)に起票した仕訳伝票  
自己入力分 9件

チェック対象の仕訳伝票  
自己入力分 0件

元帳 日計表

集計期間 年 3月 1日 年 3月 31日

クリックすると、本日／前日までの、任意の営業日で起票した仕訳伝票が一覧で表示されます。  
[仕訳伝票入力] メニューにジャンプして、伝票の修正も可能です。

元帳や日計表も確認できます。

## ●仕訳帳

集計期間			
部門 / 断定科目 / 補助科目		金額	部門 / 断定科目 / 補助科目
1 001	地代支拂	課付入 125,000	090 管理部 111 普通預金 001 当座中央
2 002	北千住店	課付入 113,500	090 管理部 111 普通預金 001 当座中央
		( 8,407 )	
合計			

## ●取引明細リスト

取引明細リスト									
伝票日付	伝票No.	証憑	摘要	借方本体金額	貸方本体金額	残高	部門	摘要	備考
年 4月 1日	000038	支上伝票	日付： / 3/15 : 支上	308,000	0	308,000	第一営業部	売上	
年 4月 1日	000038	支上伝票	日付： / 3/15 : 支上	0	308,000	616,000	第一営業部	売上	
年 4月 1日	000038	支上伝票	日付： / 3/15 : 支上	4,794,000	0	5,410,000	第二営業部	売上	
年 4月 1日	000038	支上伝票	日付： / 3/16 : 支上	0	4,794,000	10,204,000	第二営業部	売上	
年 4月 1日	000038	支上伝票	日付： / 3/16 : 支上	239,700	0	10,443,700	第二営業部	売上	
年 4月 1日	000038	支上伝票	日付： / 3/16 : 支上	0	239,700	10,683,400	第二営業部	便益	
年 4月 1日	000038	支上伝票	日付： / 3/18 : 支上	210,000	0	10,893,400	北関東支店	売上	
年 4月 1日	000038	支上伝票	日付： / 3/18 : 支上	0	194,445	11,087,845	北関東支店	運賃	
年 4月 1日	000039	支上伝票	日付： / 3/18 : 支上	1,205,482	0	12,293,327	札幌支店	運賃	
年 4月 1日	000039	支上伝票	日付： / 3/18 : 支上	0	2,602,021	9,691,306	札幌支店	運賃	
年 4月 1日	000039	支上伝票	日付： / 3/18 : 支上	1,203,798	0	10,895,104	札幌支店	運賃	
年 4月 1日	000040	支上伝票	日付： / 3/15 : 支上	504,000	0	11,399,104	第一営業部	売上	
年 4月 1日	000040	支上伝票	日付： / 3/15 : 支上	0	504,000	11,903,104	第一営業部	売上	
合計 (33 件)				29,871,540	30,403,098	44,662,512			

月々の金額を確認します。

## 合計残高試算表を確認する

[財務会計 - 会計帳票 - 合計残高試算表 - 合計残高試算表] メニュー

月ごとに貸借対照表や損益計算書などを確認します。

「奉行クリックコマンド」から、Excelへのファイル出力、印刷・PDFでの出力ができます。

The screenshot shows the 'Summary Balance Statement' screen. At the top, there are various icons for file operations. Below that is a date selection area showing '自 年 4月 1日'. Underneath are tabs for '貸借対照表' and '損益計算書'. A red box highlights the '損益計算書' tab. The main area displays a ledger table with columns for code, account name, and amounts. A red box highlights the row for '111 普通預金'. To the right of the ledger is a subsidiary ledger table with rows for '普通預金' (111), '東都中央銀行本店' (001), '北日本銀行本店' (002), and '西部銀行本店' (003). Below the subsidiary ledger is a summary table for April 1st. At the bottom, there is a toolbar with buttons for F1 through F12, and a button for 'F6 ジャンプ' (Jump) which is highlighted with a red box.

勘定科目をダブルクリック、または [F6 : ジャンプ] を押すと、元帳や内訳表へジャンプできます。  
選択した勘定科目の内訳や明細が確認できます。



# 元帳を確認する

【財務会計 - 会計帳票 - 元帳】メニュー

元帳を確認します。

元帳

集計期間：自 年 4月1日 至 年 4月30日

勘定科目：100 現金

伝票日付	(相手マスター)	(相手マスター)	借方	貸方	残高
前期繰越 /04/03 00005	交際費 取引先との懇談会	通常課税分		24,000	25,441,040
/04/10 00006	諸口 取引先との懇談会			55,000	25,362,040
/04/12 00007	交際費 取引先	冠婚葬祭非課税分		20,000	25,342,040
/04/15 00008	交際費 メモリ	式参列	冠婚葬祭非課税分		25,312,040
/04/20 00009	諸口	メール			25,202,040
4月計					

元帳

参照 通常伝票

伝票日付 年 4月 3日 伝票No. 00005

定型仕訳伝票として登録 予約仕訳伝票として登録

行	借方	貸方	摘要		
1	092 経理 704 交際費 001 通常課税分	課仕入 10% ( 2,181 )	092 経理 100 現金	24,000 24,000	取引先との懇談会
2					

[F1] ヘルプ [F2] 伝票発行 [F3] 付箋 [F4] 前伝票 [F5] 次伝票 [F6] 複写 [F7] 削除 [F8] 反対仕訣 [F9] 修正 [F10] [F11] [F12] 一覧に戻る



複数の科目を 1 度に印刷したい場合は、条件設定画面から印刷します。  
画面からの印刷では、表示されている科目だけが印刷されます。

# 補助科目や取引先ごとに金額を確認する

補助科目、部門、取引先、プロジェクトごとに、金額を確認します。

## ■ 試算表の内訳を確認する

〔財務会計 - 会計帳票 - 勘定科目内訳表〕の各メニュー

日別・部門別・補助科目別・取引先別・プロジェクト別に勘定科目の内訳金額を確認します。

### ● 部門内訳表



コード	名称	繰越残高	借方	貸方	残高
135	売掛金				
001	第一営業部	-63,329,900	521,708,250	414,839,660	43,538,690
002	第二営業部	-67,409,030	438,031,061	458,156,666	-87,534,635
031	北関東支店	23,565,180	217,391,009	205,130,995	35,825,194
032	横浜支店	2,629,314	259,325,614	220,397,400	41,557,528
033	千葉支店	83,279,330	222,177,334	204,380,606	101,076,058
	合計	-21,265,106	1,658,633,268	1,502,905,327	134,462,835
182	仮払消費税				
001	第一営業部	0	21,104,069	0	21,104,069
002	第二営業部	0	17,135,109	0	17,135,109
031	北関東支店	0	8,770,469	0	8,770,469
032	横浜支店	0	9,148,285	0	9,148,285
033	千葉支店	0	7,665,750	0	7,665,750
	合計	0	63,633,268	0	63,633,268

元帳にジャンプします。

[F6  
ジャンプ]

## ■ 集計表を確認する

〔財務会計 - 会計帳票 - 集計表〕の各メニュー

部門別・補助科目別・取引先別・プロジェクト別・摘要別に、貸借対照表や損益計算書を出力します。

### ● 部門集計表



コード	科目名	第一営業部	第二営業部	横浜支店	千葉支店
500	売上高	430,071,852	402,517,928	247,231,965	203,387,958
515	売上債引き及び残り高	243,900	28,080	602,780	0
P1000	純売上高	429,827,952	402,489,848	246,629,185	203,387,958
600	期首商品及び製品棚卸高	2,749,000	2,794,000	1,300,000	1,100,000
604	仕入高	214,757,860	167,688,349	91,343,058	75,835,831
614	期末商品及び製品棚卸高	6,324,000	6,232,900	6,749,000	6,674,000
P1100	売上原価	211,182,860	164,249,449	85,894,058	70,261,831
P2000	売上総利益	218,645,092	238,240,399	160,735,127	133,126,127
702	広告宣伝費	17,233,777	17,077,919	9,015,055	7,996,481
704	交際費	657,486	233,612	67,960	0
721	給料手当	63,896,900	51,438,500		

元帳にジャンプします。

[F6  
ジャンプ]

# 消費税額を確認する

月次で消費税額を確認します。

## ■ 科目ごとの消費税額を確認する

[財務会計 - 消費税帳票 - 科目別課税対象額集計表] メニュー

科目ごとに正しく消費税額が計上されていることを確認します。

P+ 科目別課税対象額集計表									
集計期間 [ 自 2013年 4月 1日 至 2013年 3月31日 ]									
コード	科目名	税率	仕入/売上	通常/通常	課税転換取引額	課税取引額(税込)	消費税額		
							(A)	(B) = (A) × 税率	(C) = (B) - (A)
500	売上高	8.0%	売上	通常	0	2,365,762	189,258	189,260	-2 0.00%
604	仕入高	8.0%	仕入	通常	0	622,187	49,773	49,774	-1 0.00%
704	交際費	8.0%	仕入	通常	0	184,414	14,751	14,753	-2 0.00%
740	旅費交通費	8.0%	仕入	通常	0	247,346	19,784	19,787	-3 0.00%
741	通信費	8.0%	仕入	通常	0	853	67	68	-1 0.12%
743	事務用品費	8.0%	仕入	通常	0	7,840	627	627	0 0.00%
748	新規因習費	8.0%	仕入	通常	0	3,900	312	312	0 0.00%
[消費税自動計算]									
		8.0%	仕入	通常		1,066,540	85,314	85,321	-7 0.00%
		8.0%	売上	通常		2,365,762	189,258	189,260	-2 0.00%
合計消費額							103,944		
F1 ヘルプ F2 ジャンプ F3 再集計 F10 条件設定 F12 閉じる									

## ■ 納税額を確認する

[財務会計 - 消費税帳票 - 消費税申告書 [ 月次 ]] メニュー

毎月その時点での納税額を確認できます。

消費税の申告のタイミングではなく、毎月納税額を確認することで、今後支払う納税額の概算を事前に把握し、資金繰りに役立てられます。

P+ 消費税申告書(月次)									
集計期間 [ 自 2013年 4月 1日 至 2013年 3月31日 ]									
この申告書による消費税の納付額									
課税取引額									
課税取引額	1	4,543,454,000							
消費税額	2	354,945,412							
特例大額取引額	3	0							
特例取引額(入出庫額)	4	26,991,618							
販路拡大割合に応じた額	5	0							
販路拡大割合に応じた額	6	0							
課税取引額(1+5+6)	7	26,991,618							
課税取引額(2+7)	8	327,953,700							
差引税額(2+7-7)	9	0							
中継料引額	10	0							
納付税額(9-10)	11	327,953,700							
中継料引額(9-10)	12	0							
この申告書による 課税取引額	13	0							
課税取引額(13-12)	14	0							
課税取引額(13-12)	15	4,543,454,545							
この申告書による 課税取引額の合計	16	4,543,454,545							
この申告書による地方消費税の納付額									
地方消費税額	17	0							
標準による地方消費税額	18	327,953,700							
課税額	19	0							
納税額	20	92,499,700							
中継料引額(20-19)	21	0							
納付税額(20-19)	22	82,499,700							
中継料引額(21-22)	23	0							
この申告書による 課税取引額	24	0							
課税取引額(24-23)	25	0							
消費税及び地方消費税の合計(納付又は未納) 紋印									
420,493,409									
F1 ヘルプ F2 ジャンプ F3 再集計 F10 条件設定 F12 閉じる									

詳細は、ヘルプの「消費税の管理と消費税申告」 - 「月次の金額確認」をご参照ください。

# 労務費を各プロジェクトに計上する

S システム

奉行V ERP

[原価管理 - 労務費処理 - 労務費計上] メニュー

従業員に支給した給与・賞与をプロジェクト別の作業時間に応じて各プロジェクトに計上します。

[労務費計上] メニューで、支給額を、作業時間に応じて各プロジェクトに計上する伝票を作成できます。

労務費計上の詳細は、ヘルプの「労務費の計上とは」をご参照ください。

The top screenshot displays a list of employees and their worked hours and basic pay amounts. The bottom screenshot shows a preview of the journal entry for labor cost allocation.

Top Screenshot (Labor Cost Allocation List):

名称	支給項目	総支給額	作業時間	00000001	00000002	00000003
合 計	基本給	6,544,100	882,921	215,868	735,610	
101	基本給	3,628,300	360時間00分	112時間00分	352時間00分	
第一開発部		712時間00分	360時間00分	0時間00分	352時間00分	
100004	基本給	460,000	345,000	0	115,000	
新井 清造	100.0	160時間00分	75.0	120時間00分	0.0	40時間00分
100012	基本給	285,000	0	0	0	0
森沢 公彰	100.0	160時間00分	0.0	0時間00分	0.0	0時間00分
100015	基本給	334,000	0	0	0	0
川又 徳尚	100.0	128時間00分	0.0	0時間00分	0.0	0時間00分
100017	基本給	393,500	393,500	0	0	0
樋井 和栄	100.0	160時間00分	100.0	160時間00分	0.0	0時間00分
100019	基本給	294,000	0	0	294,000	
深瀬 安正	100.0	160時間00分	0.0	0時間00分	0.0	160時間00分
100024	基本給	345,000	0	0	0	0
内山 実一	100.0	160時間00分	0.0	0時間00分	0.0	0時間00分
100042	基本給	312,000	0	0	0	0
完原田 和春	100.0	160時間00分	0.0	0時間00分	0.0	0時間00分

Bottom Screenshot (Journal Entry Preview):

行	借方	貸方	行	借方	貸方
	部門 / 指定科目 / 補助科目	金額		部門 / 指定科目 / 補助科目	金額
1			101 第一開発部		
			721 給料手当		3,628,300
2	101 第一開発部 641 賃金	882,921			
3	101 第一開発部 641 賃金	735,610			
	00000001 人事情報システム		00000003 人事派遣システム		

A red box highlights the preview area of the bottom screenshot, containing the text:

計上する金額と、作成する仕訳伝票を事前に確認できます。

# 部門の共通費を配賦する

S システム

奉行V ERP

【原価管理 - 配賦処理 - 部門配賦 - 部門配賦】メニュー

共通部門に計上された共用している費用について、勘定科目ごとに配賦基準を設定し、関連部門に配賦します。

[部門配賦] メニューで、共通部門の金額を、関連部門に配賦する仕訳伝票を作成できます。部門配賦の手順の詳細は、ヘルプの「部門配賦とは」をご参照ください。

The screenshot displays two windows of the 'Project Allocation' application from OBC Software Co., Ltd.

**Top Window (Allocation Details):**

- Title: Project Allocation
- Header: Allocation Period: From [redacted] Year 4/1 to [redacted] Year 3/31
- Content:

Code	Allocation Source Account Name	Allocation Basis	00000001 Human Resource System	00000002 Schedule Management System	00000003 Personnel Record System
		Allocation Amount			
652	Consumption Expenses	0002 Actual Allocation	4,000,000	2,000,000	7,000,000
		500,000	153,846	76,923	269,231
653	Water and Electricity Expenses	0001 Staff Ratio	30.00	20.00	50.00
		1,000,000	300,000	200,000	500,000
	Subtotal		1,500,000	453,846	276,923
					769,231

**Bottom Window (Journal Entry Preview):**

- Title: Project Allocation
- Header: Allocation Period: From [redacted] Year 4/1 to [redacted] Year 3/31
- Content:

Line	Debit		Credit		摘要
	Department / Account Type / Auxiliary Account	Amount	Department / Account Type / Auxiliary Account	Amount	
1	003 Development Department	00000001 Human Resource System	652 Consumption Expenses	500,000	Allocation Journal Entry
2	003 Development Department	652 Consumption Expenses	153,846	000000099 Common Project	Allocation Journal Entry
3	003 Development Department	652 Consumption Expenses	76,923	00000001 Human Resource System	Allocation Journal Entry
4	003 Development Department	652 Consumption Expenses	269,231	00000002 Schedule Management System	Allocation Journal Entry
5	003 Development Department	00000003 Personnel Record System	003 Development Department	00000001 Human Resource System	Allocation Journal Entry

A red box highlights the bottom window, containing the text:

配賦する金額と、作成する仕訳伝票を事前に確認できます。

# プロジェクトの間接費を配賦する

S システム

奉行V ERP

[原価管理 - 配賦処理 - プロジェクト配賦 - プロジェクト配賦] メニュー

共通プロジェクトに計上された共用している費用について、勘定科目ごとに配賦基準を設定し、関連プロジェクトに配賦します。

[プロジェクト配賦] メニューで、共通プロジェクトの金額を、関連プロジェクトに配賦する仕訳伝票を作成できます。

プロジェクト配賦の手順の詳細は、ヘルプの「プロジェクト配賦とは」をご参照ください。

The screenshot displays two windows of the 'Project Allocation' application.

**Allocation Preview Window:**

- Title: プロジェクト配賦
- Header: 集計期間 自 [redacted] 年 4月 1日 至 [redacted] 年 3月 31日
- Buttons: 実行前確認 配賦伝票プレビュー
- Table: 显示了从 '消耗品費' 和 '水道光熱費' 中分配到 '人事情報システム'、'スケジュール管理システム' 和 '人事派遣システム' 的金额。

コード	配賦元科目名	配賦基準	00000001	00000002	00000003
652	消耗品費	配賦元金額	4,000,000	2,000,000	7,000,000
		0002 原価計算額	500,000	153,846	269,231
653	水道光熱費	社員数比	30.00	20.00	50.00
		1,000,000	300,000	200,000	500,000
		合 計	1,500,000	453,846	276,923
					769,231

**Allocation Journal Entry Window:**

- Title: プロジェクト配賦
- Header: 集計期間 自 [redacted] 年 4月 1日 至 [redacted] 年 3月 31日
- Buttons: 実行前確認 配賦伝票プレビュー
- Table: 显示了生成的会计凭证，包括借方和贷方科目。

行	借方	貸方	摘要
1	部門 / 勘定科目 / 極助科目 プロジェクト	金額 003 開発部門 652 消耗品費 500,000	間接費記帳伝票
2	003 開発部門 652 消耗品費	153,846	間接費記帳伝票
3	00000001 人事情報システム	76,923	間接費記帳伝票
4	00000002 スケジュール管理システム	269,231	間接費記帳伝票
5	00000003 人事派遣システム	003 開発部門	間接費記帳伝票

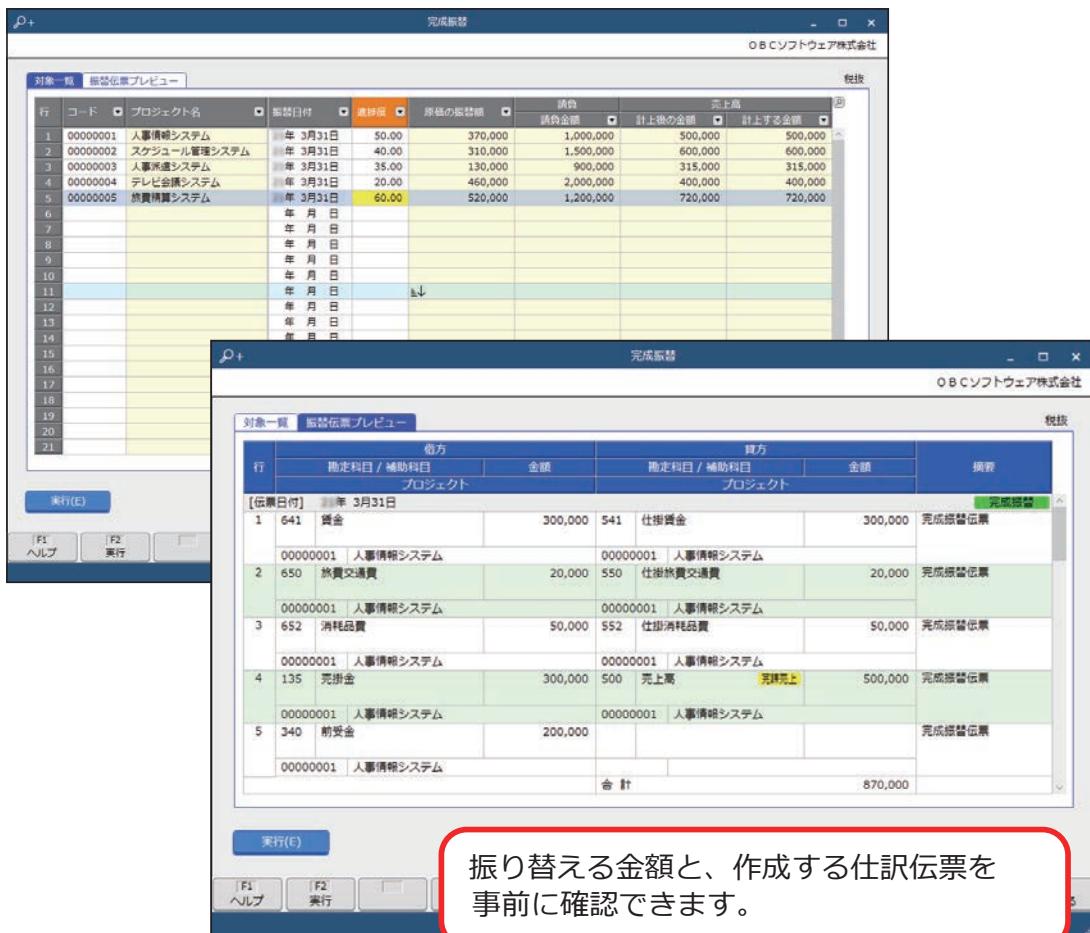
A red box highlights the text: "配賦する金額と、作成する仕訳伝票を事前に確認できます。" (You can verify the allocated amount and the journal entry before creation.)

# 完成振替を行う

【原価管理 - 振替処理 - 完成振替 - 完成振替】メニュー

[完成振替] メニューで、プロジェクトの完成時に、売上を計上する仕訳伝票と、仕掛科目から製造原価科目へ振り替える仕訳伝票を作成します。

完成振替の詳細は、ヘルプ「完成振替とは」をご参照ください。



# 原価帳票を確認する

[原価管理科目体系] メニューで、任意に設定した原価管理項目ごとの原価や、粗利額、請負金額、予算額、入金額などを確認します。

## ■ プロジェクト台帳を確認する

[原価管理 - 原価帳票 - プロジェクト台帳] メニュー

プロジェクトの情報を保管するための、プロジェクト台帳を出力します。  
また、原価、純売上高、入金額を、仕訳明細単位で出力するので、明細の  
チェックにも利用できます。

The screenshot shows two windows of the 'Project Ledger' report. The left window displays a grid of transaction details with columns for Date, Description, Debit Amount, Credit Amount, and Balance. The right window shows a summary table with rows for various expense categories like '外注費' (External Cost) and '販売費' (Sales Cost), along with their respective debit and credit amounts.

仕訳伝票にジャンプします。

Output example:

期間	摘要	借	貸	残
04/29	000011 会員会員登録料	291,667	0	291,667
04/29	000012 会員会員登録料	32,169	0	32,169
04/29	000014 その他	63,899	0	63,899
04/29	000016 その他	16,019	0	16,019
04/30	000018 その他	862,524	0	862,524
04/30	000020 その他	151,574	0	151,574
04/30	000022 その他	5,154	0	5,154
04/30	000026 その他	5,521	0	5,521
04/30	000028 その他	54,56	0	54,56
04/30	000030 その他	66,399	0	66,399
04/30	000032 その他	2,724	0	2,724
04/30	000033 その他	297	0	297
04/30	000035 その他	10,699	0	10,699
04/30	000036 その他	294	0	294
04/30	000040 その他	5,213	0	5,213
04/30	000041 その他	3,576	0	3,576
04/30	000041 その他	62,841	0	62,841
	合計	147	0	147
		2,288	0	2,288
		0	1,019,552	564,665
		0	564,665	291,667
		0	0	1,019,552
		0	0	291,667
		0	0	1,019,552

## ■ プロジェクト一覧表を確認する

[原価管理 - 原価帳票 - プロジェクト一覧表] メニュー

原価管理科目区分（原価、純売上高、粗利額、請負金額、予算額、入金額など）、  
進捗度、完成日などの、複数のプロジェクトの情報を一覧で出力します。

The screenshot shows a grid of project information. Each row includes a project code, name, completion rate, material cost, direct cost, overhead cost, and external cost. The data spans from April 1st to March 31st of the current year. A red box highlights the 'ジャンプ' (Jump) button at the bottom of the grid, which is used to quickly view individual transaction details.

# 売上の推移などを分析する

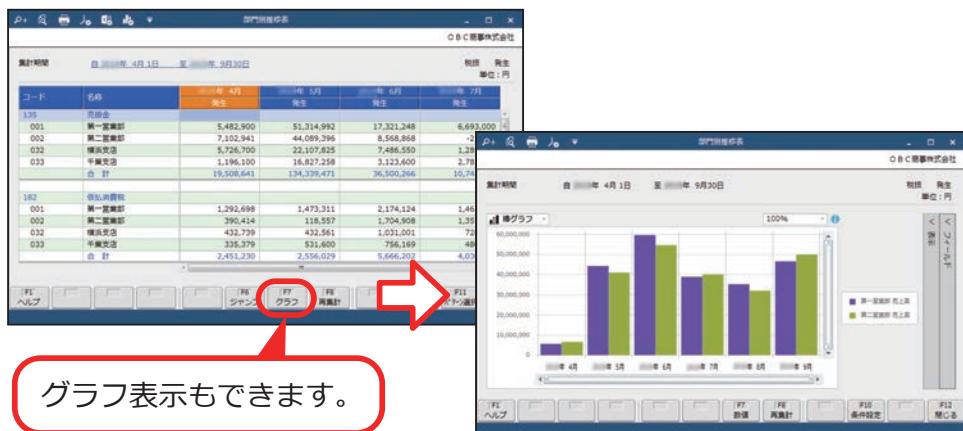
推移表や対比表などの分析用の帳票を出力できます。

## ■ 推移表を確認する

[財務会計 - 会計帳票 - 推移表] メニュー

科目別・部門別・補助科目別・取引先別・プロジェクト別の発生金額や残高金額の、月ごとの推移を確認できます。

### ● 部門別推移表



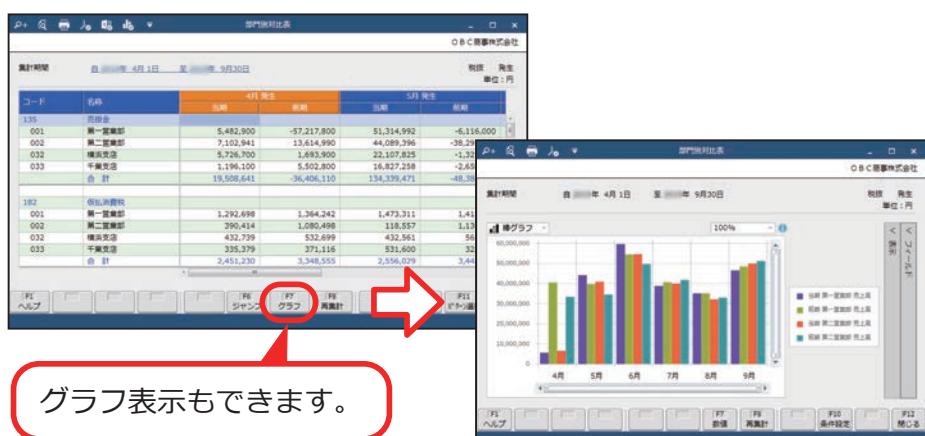
## ■ 対比表を確認する

[財務会計 - 会計帳票 - 対比表] メニュー

科目別・部門別・補助科目別・取引先別に、前年の同じ月における発生金額や残高金額を比較できます。

月単位だけではなく、半期や四半期での対比もできます。

### ● 部門別対比表



---

—禁無断転載—

2025年 5月 9日 第13版

著者 株式会社オービックビジネスコンサルタント システム開発グループ  
発行所 株式会社オービックビジネスコンサルタント 出版部

<https://www.obc.co.jp>

---



OBIC BUSINESS CONSULTANTS CO.,LTD.